

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 兵庫県相生市
本事業の担当部局名 企画総務部定住促進室

事業メニュー		結婚_妊娠・出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業			
区分		一般メニュー			
関連事業メニュー		3.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業			
個別事業名		相生市定住PR事業		新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和7年4月1日	～	令和8年3月31日	事業開始年度 平成23年度
総事業費(A)(円)		3,710,240	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円) 3,710,240
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		3,131,000			
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通</p> <p>本市では、平成23年4月に「子育て応援都市」を宣言し、子育て・教育支援、定住促進施策に取り組みを進めたことにより、コロナ禍前までは出生数を200件前後を維持してきた。しかしながら、コロナ禍後の出生数は令和4年度148人、令和5年度109人と急激に減少している。</p> <p>年間婚姻数については、コロナ禍前と比べて3割程度減少している。</p> <p>引継ぎ、結婚から、子育てまでを切れ目なく支援する本市の「11の鍵」事業を中心として、ライフステージの変化の際に支援を行い、婚姻数の増加、出生率の向上につなげる。</p> <p><本個別事業の位置付け></p> <p>子育て応援都市である本市の結婚から子育てまでの切れ目のない支援事業を「11の鍵」事業としてパッケージ化し、「見える化」することで、子育て世代に対して、結婚子育てに対しての気運醸成及び人口減少対策、少子化対策を行うもの。</p>			
個別事業の内容	番号	項目	内容		
	1	結婚、妊娠・出産、子育ての支援情報を「見える化」	子育て応援都市である本市の結婚から子育てまでの切れ目のない支援事業を「11の鍵」事業としてパッケージ化し「見える化」するため、委託によりパンフレットの作成、ポータルサイトを運用する。		
	2				
	3				
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> パンフレット配布先・方法について、ターゲットとする層により届くように検討を行う。				

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率		%	1.6 (R7年度)	1.59 (R1年度)
	出生数		人	213 (R7年度)	213 (R1年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.50 (R2国調)	
	婚姻件数		件	68 (R5年)	
	婚姻率			2.42 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	パンフレット配布数	部	8,000 (R7年度)	7000 (R6年度見込)
	②	ポータルサイトセッション数	回	25,000 (R7年度)	20,706 (R5年度)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	---	
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	
	④	パンフレットによる制度の認知率	%	20 (R7年度)	---
	⑤	ポータルサイトによる制度の認知率	%	20 (R7年度)	---
	⑥				
	⑦				
	⑧				